



# ヴァレンタイン・サロン 2023

リコーダー

本村睦幸

チェンバロ

上羽剛史



ロバート・ヴァレンタイン：リコーダーソナタ 作品3の5 イ短調  
ロバート・ヴァレンタイン：リコーダーソナタ 作品13の6 ヘ長調  
ベルナルド・ストラッチェ：スパニョレッタによる変奏曲（チェンバロソロ）  
フランチェスコ・マンチーニ：リコーダーソナタ 第6番 変ロ長調

2023年2月14日[火]

Space 415

中野区新井2-48-12  
<http://space415.info/>

JR中央線／東京メトロ東西線  
中野駅北口より徒歩12分

野方警察署近く、区立野方児童館の隣  
「芦野」の表札がある入口に入ってすぐ右の建物の2階

休憩なし60分のトークコンサート  
同プログラム3回公演

昼 13:30 開演 (13:00 開場)

夕 16:00 開演 (15:00 開場)

夜 19:40 開演 (18:00 開場)

各回15席限定・要予約 ¥3,500

■ご予約・お問い合わせ

デ・ルストホフ: [lusthof.concerts@gmail.com](mailto:lusthof.concerts@gmail.com)

あしの: 090-6045-9311

■ご予約フォーム

<https://forms.gle/MrA8xwhKYmPWY9hm9>



中野の Space 415 で、トークを含め、休憩なし 60 分のプログラムを 1 日 3 公演行う「小さな室内楽」。40 席中 15 席限定で、お客様ひとりひとりと演奏者が挨拶を交わせる社交の場となるようなサロンコンサートです。毎年 2 月 14 日は、ヴァレンタインの日にちなんで、ヴァレンタインサロンです。古楽の世界でヴァレンタインといえば、18 世紀初めのイタリアで活躍し、多くのリコーダー作品を残しているイギリス人音楽家ロバート・ヴァレンタインが思い起こされます。ヴァレンタインに始まりヴァレンタインに終わるプログラムで、ほかにもヴァレンタインと同じパトロンを得ていたナポリの巨匠マンチーニのソナタや 17 世紀イタリアのストラッチェのチェンバロソロも合わせてお聴きください。共演のチェンバリストは、昨年のヴァレンタインサロンに続き上羽剛史さんです。少人数のお客様と演奏者で音楽を共有する場を楽しみましょう。

**★ 約100m先左側(児童館手前)**



⑤ 二本目の角を左折  
(角切りに沿って)

④ 体育館の次の信号を右折

③ 中野体育館信号を左折

② 左手のエスカレーター  
/階段を登る

① 中野駅北口下車  
JR/東西線

**Space 415**  
〒165-0026  
中野区新井2-48-12  
電話03-5380-2430

**予告**

4 月 23 日 (日) ティアラこうとう小ホール「フランスバロック・ソナタの展翹」 共演：ジュゴンボーイズ  
6 月 14 日 (水) 小さな室内楽 第 36 回「宮廷の歌」 共演：櫻田亨 (リュート)

**本村睦幸 Mutsuyuki Motomura (リコーダー)**

東洋のナポリに生まれる (笑)。中 2 頃リコーダーにはまり、それをこじらせたまま現在に至る。アムステルダム・スヴェーリンク音楽院卒。W. ファン・ハウエらに師事。アムステルダムを拠点とする十余年にわたる活動を経て、2001 年に帰国。リコーダー音楽が花開いたルネサンス・バロック時代の室内楽の楽しみを現代に活かすことを夢見て、愛好家の方々にとっての聴く喜び、奏でる喜びの双方を見据えた活動を展開し、2009 年に続き 2019 年の「東京リコーダー音楽祭」でディレクターを務めるなど、様々な方向からリコーダー音楽の魅力を発信している。リコーダーに本来の小さなサロンのあり方を探る〈小さな室内楽〉シリーズや、リコーダーの様々なレパートリーを網羅的に取り上げる〈本村睦幸リコーダーシリーズ〉を活動のベースに置きながら、各地でコンサート活動を展開しつつ「高田馬場リコーダー練習所」を運営してアマチュア活動のサポートにも熱意を傾けている。CD は「オランダバロックの愉悅」、「バルサンティ：リコーダーソナタ全 6 曲」、「無伴奏リコーダー 600 年の旅」、「テレマン：無伴奏フルートのための 12 のファンタジア全曲」、「ナポリのリコーダーコンチェルト」をリリース。「ナポリのリコーダーコンチェルト」はコンサートライブの DVD も発売中。また 2023 年 4 月には新 CD「フランスバロック・ソナタの展翹」をリリース予定。  
高田馬場リコーダー練習所コーチ。デ・ルストホブ園長 (自称)。ホームページは、<http://mutsuyukimotomura.com/>



**上羽剛史 Tsuyoshi Uwaha (チェンバロ)**

桐朋学園大学、アムステルダム音楽院を経て、ミラノ市立音楽院チェンバロ専攻を褒賞付最優等の成績を得て卒業。在学中は奨学生として音楽院の公式伴奏員をつとめた。2019 年に完全帰国し、日本での演奏活動を本格的に再開している。アンサンブル「il Merlo」結成メンバー。「アントネッロ」メンバー。音楽教室「Studio nel Bosco」主宰。ルネサンスからバロックまでのイタリア音楽を得意とするかたわら、クラヴィコードや 18 世紀の鍵盤楽器オブリガートのレパートリーにも関心があり、定期的に演奏会を行なっている。  
<https://uwaharpisichord.wixsite.com/tsuyoshi-uwaha>